



令和4年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「パナマ小児病院循環器患者用超音波検査装置整備計画」
引渡し式

2024年9月25日、パナマ県パナマ市において、「パナマ小児病院循環器患者用超音波検査装置整備計画」の引渡し式が行われ、福島大使をはじめ、アロセマナ保健省事務局長、ティンケル私立ナショナル病院画像診断科長、モラレスパナマ小児病院循環器科部長、スクレ私立ナショナル病院外来管理部長、カナヴァッジオホタ・トーマス・フォード命の贈りもの基金代表、その他関係者の方々が出席しました。

今回の医療機器整備は、国内で最も重要な病院の一つでもある、パナマ小児病院の医療サービスの向上が目的とされています。同病院は、地方からの患者も多く受け入れており、年間約130人の先天性心疾患を持つ患者の検査が行われています。しかしながら、過去3年間、適切な超音波検査装置が不足していた為、鮮明な画像を確認することが出来ない簡易的な装置で代用せざるを得ませんでした。

本件は無償資金協力によって、同病院に対し、循環器患者用超音波検査装置1台を整備することにより、検査や治療を必要とするこども達たちに対する医療サービスの質及び精度の改善が期待されます。

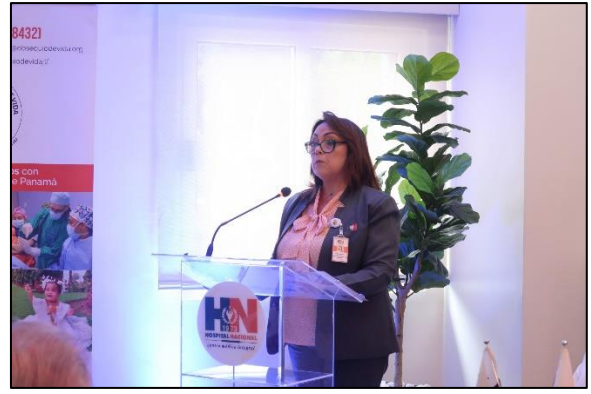
【供与額：55,400.00 米ドル】



主賓席



福島大使



スクレ私立ナショナル病院外来管理部長



カナヴァッジオ・ホタ・トーマス・フォード
命の贈りもの基金代表



記念品贈呈



血管造影室の見学



供与機器：循環器患者用超音波検査装置